

佐賀女子短期大学付属ひしのみこども園

ひしのみだより

令和7年4月8日

文責 園長 和泉 秀浩



「ひしのみこども園」の新しい1年がスタートしました。

～「すてきな笑顔でいっぱいひしのみこども園」に～

春の日差しが心地よく感じる季節となりました。

いよいよ4月8日新学期がスタートしました。11日に入園する22名（7年度途中入園13名、8年度入園9名）を加え、園児数57名でのスタートとなります。

園庭では、元気なあいさつや笑い声、夢中になって遊ぶ子どもの姿があり、園内がとても活気に満ちあふれています。

さて、幼児期の子どもは、体をいっばいに使って学び、吸収し、成長していく大切な時期です。この時期の子どもたちの「あそびは学び」です。子どもたちが自分で考えて、伸び伸びと遊べる環境の中で、人との関わりを通してたくさんのことを学ぶことが、未来を生きる礎となると考えます。

本園では、佐賀女子短期大学及び佐賀女子高校、姉妹園のふたばこども園との教育・保育の研究実践で連携を図りながら、「やさしく」「かしこく」「たくましく」生きる力を大切に育むことを目標に、「遊びは学び」子どもが主体的に「あ・そ・ぶ」教育・保育の実践を行っています。「あそび」を通して、発達段階に応じて、一人ひとりが楽しみながら個性や可能性を伸ばしていく教育・保育にあたっています。子どもたちの伸びは、年齢や時期でも様々です。少しの伸びでも見逃さず、子どもを中心に、保護者と本園職員が喜び合える、そのような園にしていきたいです。それが、次の伸びに繋がるからです。そのために、全職員で日々愛情を込めて子どもたちと向き合っていきます。

ひしのみこども園に関わる、子ども、保護者、職員、また、見守っていただいている地域の皆様が、すてきな笑顔でいっぱいの園となるよう教育・保育を進めて参ります。また、保護者、地域の皆様の期待と信頼に応えられるひしのみこども園となるように、職員一同、努めてまいりますので、どうぞご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

小学校でも頑張っ！

3月14日（土）に卒園式がありました。それぞれに夢を発表し、立派な態度でした。卒園したひまわり組の17名は、「やさしく・かしこく・たくましく」を実践し、みかん組さん以下の園児のお手本となってくれました。思いやりをもった話の聞き方は、最高に上手でした。小学校でも活躍することを願っています。ひしのみこども園は卒園児を応援しています。

